

令和 5 年 5 月 25 日

事業実施報告書

報告期間

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

一般社団法人みらまち緑が丘・青山推進機構

兵庫県三木市緑が丘町東 1 丁目 8 番地の 14

令和4年度(2022年度)事業実施報告

令和4年度は、これまでに得たノウハウを関係する地域・団体、企業などに継承し、まちづくりのさらなる進展をめざしているところです。

I 法人活動

1 社員の異動 (異動年月日)

- (1) 脱会 井上 輝美 (令和4年6月28日)
- 角野 幸博 (令和4年6月28日)
- 右田 誠 (令和4年6月28日)
- 安福 昇治 (令和5年3月31日)
- 岩崎 正勝 (令和5年3月31日)
- 河崎 俊文 (令和5年3月31日)
- (2) 加入 浅和 直子 (令和5年3月31日)
- 清水 暁彦 (令和5年3月31日)
- 天満 美穂 (令和5年3月31日)
- 前川 厚行 (令和5年3月31日)
- 三宅 仁見 (令和5年3月31日)
- 山内 俊一 (令和5年3月31日)

2 役員の異動 (任期：令和4年6月28日～令和6年社員総会終了まで)

- (1) 退任 理事 井上 輝美 (令和4年6月28日任期満了)
- 理事 角野 幸博 (令和4年6月28日任期満了)
- 理事 右田 誠 (令和4年6月28日任期満了)
- (2) 辞任 理事長 岩崎 正勝 (令和5年3月31日)
- 副理事長 河崎 俊文 (令和5年3月31日)
- 理事 安福 昇治 (令和5年3月31日)
- (3) 就任 (任期：令和5年3月31日～令和6年社員総会終了まで)
- 理事長 前川 厚行
- 副理事長 三宅 仁見
- 理事 浅和 直子
- 理事 清水 暁彦
- 理事 天満 美穂
- 理事 山内 俊一

3 社員総会

(1) 定時社員総会

- と き 令和4年6月28日
ところ 三木市志染町青山7丁目1-4
コープこうべ協同学苑
- 議 題 ①令和3年度事業報告
②令和3年度決算・監査報告
③理事の選任

(2) 臨時社員総会

- と き 令和5年3月31日
ところ 三木市緑が丘町東1丁目8-14
たかはしさんち
- 議 題 ①定款変更
②理事の選任

4 理事会

(1) 第1回理事会

- と き 令和4年6月28日
ところ 三木市志染町青山7丁目1-4
コープこうべ協同学苑
- 議 題 ①令和3年度事業報告
②令和3年度決算・監査報告
③役員（理事）の選任
④監事の選任
⑤定時社員総会の開催
⑥今後の法人運営（報告）

(2) 第2回理事会

- と き 令和4年6月28日
ところ 三木市志染町青山7丁目1-4
コープこうべ協同学苑
- 議 題 ①代表理事（理事長）の選定
②副理事長の選定
③令和4年度事業計画（案）
④令和4年度収支予算（案）

(3) 第3回理事会

と き 令和5年3月31日

ところ 三木市緑が丘町東1丁目8-14

たかはしさんち

- 議 題 ①社員の加入
②臨時社員総会の招集

(4) 第4回理事会

と き 令和5年3月31日

ところ 三木市緑が丘町東1丁目8-14

たかはしさんち

- 議 題 ①理事長及び副理事長の選定
②主たる事務所の所在地
③諸規則の制定及び改廃
④事務局業務の外部委託

監 査 監 事 黒井一寿

5 広報事業

緑が丘町、青山地区の全世帯5,500部に自治会の協力を得て配布してきた当法人の機関紙「きこうだより」は、市の地域再生事業が終了したことから昨年度で終刊しました。

現在、ホームページ (<https://kiko.stack-miki.com/>) にて電子公告ができるよう定款変更を行いました。今後の事業実施内容に即して、こちらで情報発信を検討していきます。

II 主要事業

令和4年度の事業は、令和3年度に三木市の生涯活躍のまちづくりによる団地再生事業が終了したことに伴い、当法人の主要事業は休止しました。

その一方で、緑が丘・青山団地の「再耕」への新たなスタートを図るために事務局体制を三木市から大和ハウス工業株式会社に移管する手続きを進めました。

令和5年3月31日に当法人の理事会及び臨時社員総会を開催し、法人の名称、役員改選等を行い新体制に移行しました。

1 リビングラボ事業

まちづくりの新手法の「リビングラボ」を活用し、三木市郊外型住宅団地ライフスタイル研究会等の参加企業と連携・協力して新しい生活支援サービスの開発に取り組みました。令和3年度に実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で実施が今年度となりました。

① 郊外型住宅団地ライフスタイル研究会参加企業との共同事業（受託）

ア コミュニティラボ実証企画

事業名：「身近な課題を」を考える おためし講座

実施日：令和4年4月13・19日に実施

実施場所：コープこうべ協同学苑

対象者：60歳～80歳の9名

事業概要：シニア世代を対象としワークショップを通じて地域コミュニティとの新しいかかわり方のヒントを発見。ここでの気づきを活かし地域や社会とのより良い関係を築き自身の幸福度を上げていくという新しい講座の実証

2 推進機構の体制

令和3年度をもって推進機構の大きな財源である三木市からの補助金は終了となり、職員派遣も終了となっています。

令和4年定時総会にて、大和ハウス工業（株）が事務局を担う新体制を決議したため、次年度より新体制で事業推進してまいります。

令和5年5月25日

決 算 報 告 書

第 7 期

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

一般社団法人みらまち緑が丘・青山推進機構

兵庫県三木市緑が丘町東1丁目8番地の14

正味財産増減計算書

[税込] (単位: 円)

一般社団法人みらまち緑が丘・青山推進機構

自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日

【経常収益】

【事業収益】

クラウドワーキング事業	11,176	
域学連携事業	193,490	
みどりん運営事業	23,800	228,466

【その他収益】

受取 利息	30	
雑 収 入	7	37

経常収益 計 228,503

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

法定福利費(事業)	9,894	
人件費計	9,894	

(その他経費)

会 議 費(事業)	30,678	
通信費(事業)	166,987	
消耗品 費(事業)	73,272	
委託料 (事業)	11,176	
支払手数料等 (事業)	9,424	
接待交際費(事業)	22,000	
雑 費(事業)	5,800	
その他経費計	319,337	

事業費 計 329,231

【管理費】

(人件費)

人件費計	0	
------	---	--

(その他経費)

会 議 費	7,700	
消耗品 費	90,940	
委託費	720,811	
広報宣伝費	100,000	
接待交際費	2,145	
租税 公課	11,436	
雑 費	2,830	
その他経費計	935,862	

管理費 計 935,862

経常費用 計 1,265,093

当期経常増減額 Δ 1,036,590

【経常外収益】

経常外収益 計 0

【経常外費用】

固定資産除却損 55,283

経常外費用 計 55,283

税引前当期正味財産増減額 Δ 1,091,873

法人税、住民税及び事業税 72,000

正味財産増減計算書

[税込] (単位:円)

一般社団法人みらまち緑が丘・青山推進機構

自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日

当期正味財産増減額	△1,163,873
前期繰越正味財産額	<u>3,475,310</u>
次期繰越正味財産額	<u><u>2,311,437</u></u>

貸借対照表

一般社団法人みらまち緑が丘・青山推進機構
全事業所

[税込] (単位:円)
令和 5年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

普通預金

2,658,737

現金・預金計

2,658,737

流動資産合計

2,658,737

資産合計

2,658,737

《負債の部》

【流動負債】

未払金

275,300

未払法人税等

72,000

流動負債合計

347,300

負債合計

347,300

《正味財産の部》

前期繰越正味財産

3,475,310

当期正味財産増減額

△1,163,873

正味財産合計

2,311,437

負債及び正味財産合計

2,658,737

財 産 目 録

一般社団法人みらまち緑が丘・青山推進機構
全事業所

[税込] (単位:円)
令和 5年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

普通 預金

2,658,737

三井住友銀行

(2,658,737)

現金・預金 計

2,658,737

流動資産合計

2,658,737

資産合計

2,658,737

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金

275,300

決算料他

(275,300)

未払法人税等

72,000

法人県民税

(22,000)

法人市民税

(50,000)

流動負債合計

347,300

負債合計

347,300

正味財産

2,311,437

附属明細書

一般社団法人みらまち緑が丘・青山推進機構

令和5年 3月31日 現在

1. 重要な固定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため省略します。

財務諸表の注記

一般社団法人みらまち緑が丘・青山推進機構

令和5年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定率法を採用しております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法の規定によっております。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

[税込] (単位：円)

科目	緑が丘事業所	合計
(人件費)		
法定福利費	9,894	9,894
人件費計	9,894	9,894
(その他経費)		
会議費	30,678	30,678
通信費	166,987	166,987
消耗品費	73,272	73,272
委託料	11,176	11,176
支払手数料等	9,424	9,424
接待交際費	22,000	22,000
雑費	5,800	5,800
その他経費計	319,337	319,337
合計	329,231	329,231

【固定資産の増減内訳】

[税込] (単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
器具 備品	756,368	0	756,368	0	0	0
合計	756,368	0	756,368	0	0	0

監 査 報 告 書

令和5年5月25日

一般社団法人みらまち緑が丘・青山推進機構

監 事

黒井一寿 

私は、一般社団法人みらまち緑が丘・青山推進機構定款第54条の規定に基づき、令和4年度（第7期 令和4年4月1日～令和5年3月31日）における会計及び業務の監査を実施しましたので、その結果を以下のとおり報告します。

記

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等から職務の執行状況について説明を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度にかかる事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに類する資料の調査を行い、当該事業年度にかかる計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上